

道徳通信

～未来への道標～

東方中令和元年 11 月 27 日発行

1 年生

本日の授業者【 先生 】

タイトル「 公平と不公平 」 ねらい「話し合いをとおして公平は何かを考える」

○内容や授業の様子

いくつかの事例に分け、グループになり、ディスカッションをしたり、立場を変えて質問をしたり考えたりしてプレゼンスタイルで話し合った。そして、どう感じ、より良く生きるためにはどうすれば良いかをまとめていった。多くの賛成・反対の意見を出し合い協議した。

○子どもたちの声

自分の事ばかり考えないで、相手の気持ちを考える事が大切。
人に押しつけはよくない。世の中には不平等な事が多くある。

2 年生

本日の授業者【 先生 】

タイトル「 ヨシト」 ねらい「 いじめをなくす 」

○内容や授業の様子

少し変わった少年と、仲の良い少年が周りから白い目で見られることを気にして、距離をおこうとする話。

○子どもたちの声

どんなことがあっても、自分の信念を変えてはいけなると考える子どもたちが多かった。

3 年生

本日の授業者【 先生 】

タイトル「 自分・相手・周りの人 」 ねらい「 公共の場での心構え 」

○内容や授業の様子

マテニティマークについてのアンケート結果等を通して、立場を変えてどのように感じるかを考え、より良く生きるためにはどのようにすればよいかまとめさせた。

○子どもたちの声

マークの有り無しではなく、周りの人に理解してもらう事が大切だと感じた。
周りからどう見られているかは不安だ。気遣いが大切だと思った。

校長のつぶやき

先日出張で、久しぶりに公共のバスや電車に乗りました。

平気で音楽を鳴らしている人、大きな声でしゃべっている人、子どもをだっこして立っている人を前に席を替わらない人。逆の立場で考えると景色は違って見えるのでは？

みんなで様々な意見を交換して話し合う事ってとても大切ですね。

